

(一社) 大学女性協会主催「CSW 67 報告会」(2023 年 4 月 30 日 Zoom 開催) 報告

ゴールデンウィーク中にもかかわらず、CSW や国連、およびジェンダー平等、ならびにプレゼンターに関心を寄せる多くの会員と非会員の方に参加いただき、質疑応答・ディスカッションでは活発に意見が交わされ、今後とも考え続けていきたい幾つかのテーマが上げられました。

参加者によるアンケート結果では、殊に行事全般の内容について高評価でした。「最も印象に残ったこと」として、以下の記述がありましたので、引用し報告とします。

- ・3 人三様の視点から具体的に要領よく纏められ、学ぶことが多々ありました。特にユースの発表に感動しました。
- ・グローバルな視点を持って参加したユース派遣者の意識の高さに感服した。
- ・パンデミックのおかげで(?) 若者たちの中に、深く考える人が増えている現在、われら JAUW のミッションとして、そのような若者達を、新入会員に迎えるチャンスが(実は再) 到来しています。
- ・小林さんが強い使命をもって CSW に参加し自分の主張を入れて報告している姿
- ・①嶋田さん、小林さんのご発表がすばらしかった②gender 平等を実現させるために、286 年かかるということ。
- ・若いお二人の自分でまとめたコメントが素晴らしく、メモをした内容を読み返しております。
- ・若いお二人が自分で内容をまとめ、今後取り組む必要のあることを述べていることに感激しました。今後の取り組みの参考とさせていただきます。
- ・お二人が、ていねいな参加のまとめをされ、今後何をすればよいか、何をしたいかについてしっかり考えておられたこと。
- ・プレゼンターの皆様が、それぞれの立場で、自分たちの生活の中から、何ができるのかを考え、行動しようとしていることに感銘を受けました。
- ・ It was great that the 2 young university students had such a precious opportunity to participate in the CSW67 conference in NYC together with a senior JAUW member Dr. Fujikawa.

国際ネットワーク委員長 鈴木千鶴子 記